

日本医業経営コンサルタント協会第 260 回東京都支部理事会議事録

日 時 令和 7 年 6 月 9 日 (月) 17 時 50 分～18 時 30 分

会 場 Web 開催

出席者 支 部 長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人 今村顕

理 事 外山和也 永瀬隆之 森田仁計 横田克彦 吉崎隆 脇千香子

監 事 小林智之 10 名

欠席者 理 事 佐藤由巳子

監 事 小野瀬由一 2 名

審議事項等

1. 東京大会について

大会準備委員長より、進行状況について報告があった。会場候補先 2 施設の視察結果について説明があり、それぞれに特徴を有していたが、コスト面に大きな隔たりがあった。なお、コストが低い会場については原則として 1 年前からの予約しかできないとのことであった。審議の結果、収支を考慮し、コストの低い会場について、予約の手立てがないか再検討を進めることとした。

2. その他

会員支援委員会におけるスポット参加会員に対する日当支払いの発生について、支部としての承認をすることが必要な為、事前に理事会に実施計画を提出し承認を得ることとした。

報告事項等

1. 高松大会の経費について

高松大会における理事会開催会場に関し、会場の使用時間の都合により、会場費が過日報告していた金額から変更となることが説明された。

1. 本部常任委員会報告

1) 学会学術委員会

副委員長に木村則広氏が選任されたことが報告された。また、香川大会に関し、一般演題発表の採否などについて説明がありその後、東京大会の会場選定の進捗について報告があった。更に第 32 回大会の開催地が熊本に決定したことが報告された。

2) 広報委員会

副委員長に櫻井裕子氏が選任されたことが報告された。機関誌 JAHMC に関し、アンケート結果の説明を受け、検討事項の確認を行ったほか、企画案として、大阪支部より企画が持ち込まれ、検討を進めることが報告された。また、「Japan Health」への出展が決定し、香川大会の PR に注力する方針が示された。支部広報連絡会議については、全国規模の会議をオンラインで開催する方向で準備を進めることが報告された。

3) 調査研究・提言委員会

第 1 回の開催にあたり、副委員長及び各専門分科会の担当を決定し、今年度の調査研究・提言委員会及び各専門分科会の目標を定めたことが報告された。医業経営相談サービスの終了に伴う代替サービスの利用状況について、反応をモニタリングし、代替サービスについて再検討する方針であることが報告された。

4) 事業連携センター (コンサルプラス)

新入会員を対象としたオンラインセミナー兼交流会の開催状況について報告があったほか、今後のオンライン交流会の開催予定について説明があった。

5) 教育研修委員会

令和 7 年度集中研修の内容について、研修の中に交流の場を組み込むことも検討している旨の報告がされた。また、国内視察研修先についても候補先の調整を行っていること更に、医業経営実務講座に関し、一部の講師陣の交代を進めていることが報告された。

6) 総務委員会

主な審議内容として公益法人の認定基準変更に伴う定款変更の内容について審議したことが報告された。

3. 支部各種委員会報告

1) 業務推進委員会

今年度登録の医業経営アドバイザー向け説明会・研修会の開催結果について報告があった。今後、関連する法改正についての情報共有を行うほか、労務の基礎に関する研修会を予定していることが報告された。

2) 総務委員会

前回理事会及び総会の議事録作成のほか、本日の地区協議会、理事会開催に先立ち議題及び資料の確認を行ったことが報告された。

小林監事より次の意見が述べられた

財務委員としては、大会の収支については収支相償に努めるのが望ましいとの立場にあり、次回東京大会がそうしたモデルになることも期待されていることが述べられた。

以上

議事録署名人	議事録署名人
6月18日	6月17日
	